

平成23年度共同利用実施報告書(研究実績報告書)

1. 共同利用種目 (該当種目にチェック)

- 特定共同研究(A) 特定共同研究(B) 特定共同研究(C) 一般共同研究
 地震・火山噴火予知研究 施設・実験装置・観測機器等の利用
 データ・資料等の利用 研究集会

2. 課題番号または共同利用コード 2011-W-06

3. プロジェクト名、研究課題、集会名、または利用施設・装置・機器・データ等の名称

和文：沈み込み帯の温度構造と地震活動・変形過程英文：Thermal structure of subduction zones: Relation to seismic and tectonic activities4. 研究代表者所属・氏名 東京大学地震研究所・山野 誠(地震研究所担当教員名) 山野 誠

5. 利用者・参加者の詳細 (研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

氏名	所属・職名	利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ	利用・参加期間	日 数	旅費 支給
中島淳一	東北大学地震・噴火予知研究観 測センター・准教授	集会講演者	平成23年9月12日	1	○
佐藤比呂志	東京大学地震研究所・教授	集会講演者	平成23年9月12日	1	
小原一成	東京大学地震研究所・教授	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
山野 誠	東京大学地震研究所・准教授	集会講演者・研究代表者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
上嶋 誠	東京大学地震研究所・准教授	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
加藤愛太郎	東京大学地震研究所・助教	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
川田佳史	東京大学地震研究所・研究員	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
濱田洋平	東京大学大学院理学系研究科・ 大学院生	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
深畑幸俊	京都大学防災研究所・准教授	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	○
加納靖之	京都大学防災研究所・助教	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	○
後藤忠徳	京都大学大学院工学研究科・准 教授	集会講演者	平成23年9月12日	1	○

山本順司	京都大学大学院理学研究科・助教	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	○
吉岡祥一	神戸大学自然科学系先端融合研究環・教授	集会講演者	平成23年9月12日	1	○
江原幸雄	九州大学大学院工学研究院・教授	集会講演者	平成23年9月12日	1	
田中明子	産業技術総合研究所地質情報研究部門・主任研究員	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	○
浅野陽一	防災科学技術研究所地震・火山防災研究ユニット・主任研究員	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
芝崎文一郎	建築研究所国際地震工学センター・上席研究員	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
木下正高	海洋研究開発機構地球ダイナミクス領域・チームリーダー	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
野田博之	海洋研究開発機構地球ダイナミクス領域・研究員	集会講演者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	○
北佐枝子	東北大学地震・噴火予知研究観測センター・研究員	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
水上知行	金沢大学理工学域・助教	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
笠原敬司	東京大学地震研究所・特任教授	集会参加者	平成23年9月12日	1	
本多 了	東京大学地震研究所・教授	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
飯高 隆	東京大学地震研究所・准教授	集会参加者	平成23年9月12日	1	
馬場聖至	東京大学地震研究所・助教	集会参加者	平成23年9月12日	1	
石瀬素子	東京大学地震研究所・研究員	集会参加者	平成23年9月12日	1	
森重 学	東京大学地震研究所・大学院生	集会参加者	平成23年9月12日	1	
田坂美樹	東京大学地震研究所・大学院生	集会参加者	平成23年9月12日	1	
比名祥子	東京大学大学院理学系研究科・大学院生	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
高橋雅紀	産業技術総合研究所地質情報研究部門・主任研究員	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
小村健太郎	防災科学技術研究所地震・火山防災研究ユニット・主任研究員	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
多田訓子	海洋研究開発機構地球ダイナミクス領域・技術研究副主任	集会参加者	平成23年9月12日	1	
濱元栄起	埼玉県環境科学国際センター・主任	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	
藤野恵子	海洋電子株式会社	集会参加者	平成23年9月12日～ 9月13日	2	

6. 研究内容（コンマ区切りで3つ以上のキーワードおよび400字程度の成果概要を記入）

キーワード：沈み込み帯，温度構造，地震発生帯，モデリング，地震活動

成果概要：

沈み込みプレート境界の地震発生帯付近や島弧地殻内の地震活動や変形過程が、温度構造とどのように関係するか、その間に介在するものは何か、を解明することを目指し、広い分野の研究者が情報交換と議論を行う場として、本研究集会を開催した。

温度構造モデル計算に関する発表に加えて、地震学・地球電磁気学・岩石学等の多様な分野の研究者により、温度構造に関わる研究のまとめや最新の成果について、全部で20件の発表が行われた（公開済の予稿集参照）。これによって分野にまたがる議論ができたことは大変有意義であったが、他分野で得られた情報が必ずしも活かされていないことも改めて認識された。今後とも情報交換をし、共同研究等に結びつけていくために、同様な研究集会・連合大会のセッションの開催を検討している。

また、本研究集会で得られた情報を踏まえて、沈み込み帯の温度構造モデリングに焦点を絞った会合を24年3月に行い、日本海溝や関東地方などの温度構造計算について議論した。

7. 研究実績報告（公表された成果のリスト*¹または2000～3000字の報告書）

(*¹論文タイトル、雑誌・学会・セミナー等の名称、謝辞への記載の有無、ポイント数、電子ファイル添付のこと)

研究集会の予稿集公開（Webにて公開、謝辞記載あり、5ポイント）

<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/sharing/H23syukai>